

サイボウズ、海外向けに提供する「kintone」の 内部統制を評価する SOC2 Type2 保証報告書を受領

情報セキュリティに対する管理策が、一定期間継続的に整備および運用されていることを評価

サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：青野慶久、以下サイボウズ）は当社が海外向けに提供するクラウドサービス「kintone（キントーン）」において、米国公認会計士協会（AICPA）が定めた Trust サービス規準のうち「セキュリティ」などに関わる内部統制を一定期間満たしていると外部監査人が第三者の立場として評価した SOC2 Type2 保証報告書を 2024 年 8 月 8 日に受領しました。なお、サイボウズが 2023 年 8 月 31 日を基準日に受領した SOC2 Type1 保証報告書に続いての受領となります。

受領の目的は海外向けに提供する「kintone」に関する内部統制の整備および運用状況を、お客様およびお客様の監査人などが容易に把握でき、サイボウズのクラウドサービスを安心してご利用いただくためです。お客様の大切な情報をお預かりし、サービス提供をしている企業として、当社はこれからも国際基準を満たす内部統制やセキュリティの体制を強化して参ります。

■海外向けに提供する「kintone」の SOC2 Type 2 保証報告書の概要

適用規準：セキュリティ
対象サービス：海外向けに提供する「kintone」
報告書タイプ：SOC2 Type2
対象期間：2023年12月1日 - 2024年5月31日

■SOC2 保証報告書について

SOC2 保証報告書は、特定の業務を受託し提供する会社の内部統制の有効性について、米国公認会計士協会（AICPA）が定めた Trust サービス規準に基づき、監査法人が独立した第三者の立場から内部統制に対する手続を実施した結果と意見を表明した報告書です。Trust サービス規準は「セキュリティ」「可用性」「処理のインテグリティ」「機密保持」「プライバシー」の5つのカテゴリーから成ります。SOC2 Type1



保証報告書ではこれらのうち、セキュリティを対象に整備状況の側面から基準日時点での評価が行われ、SOC2 Type2 保証報告書では一定期間（6ヶ月以上）における評価で、適切なセキュリティ管理策が継続的に整備および運用されていることを示します。

SOC2 Type1 受領時のプレスリリース：<https://topics.cybozu.co.jp/news/2023/12/07-18610.html>

■海外向けに提供する「kintone」と日本向けに提供する「kintone」の違い

海外向けに提供する「kintone」は、AWS（Amazon Web Services）のクラウド基盤を利用したクラウドサービスです。北米地域、東南アジア、オセアニア地域で提供しています。

日本向けに提供する「kintone」は、サイボウズの自社開発クラウド基盤を利用したクラウドサービスです。

※ SOC2 Type2 保証報告書を受領したのは、海外向けに提供する「kintone」です。

■「kintone」とは

東証プライム上場企業の3社に1社を含む、35,000社が利用しているサイボウズのノーコード・ローコードツール。ITの知識がなくても自社の業務に合わせたアプリを作成でき、日々変化する業務にあわせた改良も簡単に素早くできます。主な機能として「データベース+ワークフロー+コミュニケーション」の特性があり、顧客管理、出張申請、業務日報など幅広い用途で活用できるため、現場主導の継続的な業務改善を実現します。

製品サイト：<https://kintone.cybozu.co.jp>

海外向けに提供する「kintone」をご利用の企業で「SOC2 Type2 報告書」をご入用の方は、下記サイトからお問い合わせください。

Trust Center：<https://trust-center.kintone.com/>

報道関係者様からのお問い合わせ先

サイボウズ株式会社 広報：山本、森

〒103-6027 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー 27階

TEL: 03-6757-1250 / MAIL: pr@cybozu.co.jp

※商標・著作権表示に関する注記については、こちらをご参照ください。

<https://cybozu.co.jp/logotypes/other-trademark/>